

## なんだ・かんだ

### ◆ 最少不幸社会 ◆

菅直人新首相は、就任記者会見で「政治の役割は最少不幸社会を作ることだ。」とおっしゃっていました。以前本コラムでも書きました、ブータンが目指している、国民総幸福量GNH(Gross National Happiness)の向上と似ていますが、「自分が幸せと思う人を多く作る」のと、「不幸だと思える人を出来るだけ少なくしていこうとする」のとを比べると、後者のほうが消極的な目標ではないかと思えます。

また、幸・不幸は個人の精神的かつ主観的なものであり、具体的な指標(ブータンでは72の指標を作り、幸福度を客観的に測ろうとしています。)がなければ鳩山首相の「友愛」と変わらない訳の分からない目標となってしまうのではないかと危惧します。

朝日新聞社の世論調査で、日本の将来のあり方としては、「経済的豊かさ」よりも「格差が小さい国」を求めるという意見が70%を占めたとのこと。つまり、「そんなに頑張る必要はない」ということでしょうか。そして「そんな暮らしができればいいじゃん。」ってことでしょうか。

現在の日本では、年棒600万円以下の人は全体の80%程度で、この割合が増加傾向にあるそうです。また、1000万円以上の高額所得者の数が減り、格差が縮小し、「低位安定」になっているということです。

このような状況で、さらに「格差のない社会」を求めてしまうと、行き着く先は、どうなるのでしょうか。

世界の先進国を見渡してみれば、もっと大きな格差がある社会が普通です。「上へと登っていきたい」という気持ちを抱えている人が多く、実際に結構な割合の人が「お金持ち」になっています。アメリカばかり、中国ばかり。この「上へ昇りたい。」という気持ち、つまり夢を持つことが大切だと思います。

格差が縮小することは良いことかもしれませんが、努力しても報われない、差がつかない社会。そして、全体として「低位安定」してしまうような社会では「やるき」が起こらず、そして、「元気」もなくなってしまうと思います。「不幸ではない」かもしれませんが、果たしてそれで幸せなんでしょうか？

生活保護を受ける世帯数は増え続けていて、昨年度は月平均127万世帯と、過去最高になっているそうです。この様な状況では、「将来は何かやってやろう」という強い夢が湧いてくるのでしょうか。社会全体としてもエネルギーが欠けた状態になってしまうと思います。

事業仕訳の中で、「1番でなければいけないのでしょうか？なぜ2番ではいけないのでしょうか？」という言葉がありました。この言葉に象徴されるように、やはり、一番(高い目標)を目指してがむしゃらに頑張るエネルギーが今の日本に欠けていると思います。

中国、インド、そして韓国にもこのエネルギーを感じます。このままでは、日本はじり貧になってしまうと思います。

菅総理には、折角政権交代をしたのだから、参院選の結果に関わらず、強く・ぶれない意志を持って、夢を持つ社会を作るよう政局に取り組んでいただきたいと思えます。



## ワールドカップ

一年で一番暑が長い日である夏至が過ぎましたが、梅雨のどんよりした曇り空と、湿度の高いうっとうしい日が続いております。先週はサッカーワールドカップで日本がデンマークを破り、堂々決勝トーナメントへ勝ち上がりました。私はそれほどサッカーのファンではないのですが、やはり自分の国が勝つのはうれしいものです。ゴールを決めた時はついガッツポーズを取ってしまった。

大会前の練習試合で連敗を重ねていた岡田ジャパンに対し、マスコミは批判を繰り返していましたが、カメルーン戦に勝ったとたん手のひらを返したように、誉め讃え出しました。調子が悪い時にこそ、「がんばれー」と応援してあげるのが普通ではないでしょうか。そしてあえなく敗れてしまった時にはその善戦を讃えることが大切だと思います。何年前かにありましたが、空港で失敗を重ねた選手に水を掛けたりするなんてもつてのほかです。決勝トーナメント、がんばれニッポン！

代表取締役 服部 厳一郎

## 緑溢れる事務所

今年の当社総務部の行動目標の中で、環境整備をかかげています。整理整頓はもちろんですが、その中の一つに事務所内の緑化をしようという計画を立てています。

当初色々方策を検討していたようでしたが、インターネットで、観葉植物が床や壁面に所狭しと置かれ、緑が溢れている事務所の写真を見つけ、当社の事務所もこんな風になれば、社員皆が気持ち良く仕事が出来るとはならないかと、総務の服部と平田が中心になり、この6月から作業を始めました。

経費節減も目標の一つなので、予算は少ししかありません。どこからか安い観葉植物を何鉢か購入してきたり、実家から株を分けてもらい、100円ショップで鉢を買って、フロアやカウンターの上に置き、柱には小さな壁掛け用の鉢に植物を植え、フックで吊るすなどして少しずつ数を増やしています。

やり始めたら面白くなってきたのでしょうか。最近では休み時間に、植物の育て方をネットで検索して研究したりして、かなり「はまって」いるようです。この分だとそのうち当社の事務所は、ジャングルの様に樹木が生い茂り、そんな緑の生い茂る中で執務を執るようになるのではないかと思います。

植物の数が増えてくるに従って、なんとなく社内の雰囲気も良くなってきたように感じます。パソコンの画面に疲れた目をフッと上げると、緑が目に入ってきます。癒されますね。



## ■ 第2回安全大会開催 ■

5月18日(金)に安全大会を開催いたしました。当社レベルの規模では実施する必要はないのですが、数年前に塗装現場で足場からの落下事故があって、安全組織の必要性を知り、昨年から開催するようになりました。

沼津管内での労災事故は10年前の1/10に減っていると言います。その理由は、安全に対する意識の向上であるといえます。大手ゼネコンの現場はもちろんですが、どこへいっても安全に対してしつこいくらい厳しく指導されます。このしつこさが大切なのですね。今年の重点目標は「リスクの発見、素早い対処、続けよう0災害」です。



本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思えます。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ  
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail gen@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/